

別表 1

入学者選抜方法等（一般入試）

前期日程

学部	選抜方法等 課程・学科		個別学力検査等							個別学力検査等の日程	備考 (欠員の補充の方法等)	
			個別学力検査を課する	実技検査等				2段階選抜				
				実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する	主として、調査書の内容と大学入試センター試験の成績により第1段階選抜を行い、その合格者について更に必要な検査等を行う	第1段階の選抜による合格者数 定員に対する倍率			その他
教育学部	学校教育 教員養成 課程	文系型	○	×	×	×	×	×	×	×	平成 31 年 2月25日(月)	追加合格を 実施する
		理系型	○	×	×	×	×					
		面接型	○	×	○	×	×					
		実技型	○	○	×	×	×				平成 31 年 2月25日(月) ・26日(火) (注2)	
経済学部	昼間 主 コー ス	経済学科	○	×	×	×	×	×	×	×	×	追加合格を 実施する
		ファイナンス学科										
		企業経営学科										
		会計情報学科										
	夜間 主 コー ス	社会システム学科										
		経済学科	×	×	×	×	×	×	×	個別学力検査 等は課さない	追加合格を 実施する	
		ファイナンス学科										
		企業経営学科										
会計情報学科												
データサイエンス学部	データサイエンス学科	社会システム学科	○	×	×	×	×	×	×	×	平成 31 年 2月25日(月)	追加合格を 実施する
		データサイエンス学科										

(注) 1. 各項目について、○印は該当する場合、×印は該当しない場合です。

2. 学校教育教員養成課程実技型の個別学力検査日程は実技検査のみ26日(火)に実施する場合があります。その他は25日(月)に実施します。

後期日程

学 部	選抜方法等 課程・学科	個別学力検査等								個別学力検査 等の日程	備 考 (欠員の補充 の方法等)
		実 技 検 査 等					2 段 階 選 抜				
		個別学 力検査 を課す る	実技検 査を課 する	面接を 行う	小論文 を課す る	外国語 におけ るリス ニング テスト を課す る	主として、調査書の内容と大学入試センター試験の成績により第1段階選抜を行い、その合格者について更に必要な検査等を行う	第1段階の選抜 による合格者数	定員に 対する 倍率		
教育学部	学校教育教員養成 課	×	×	×	○	×	×	×	×	平成 31 年 3月12日(火)	追加合格を 実施する
経 済 学 部	経 済 学 科 ファイナンス学科 企 業 経 営 学 科 会 計 情 報 学 科 社会システム学科	○	×	×	×	×	×	×	×	平成 31 年 3月12日(火)	追加合格を 実施する
デー タ サイ エ ン ス 学 部	データサイエンス学科	○	×	×	×	×	×	×	×	平成 31 年 3月12日(火)	追加合格を 実施する

(注) 各項目について、○印は該当する場合、×印は該当しない場合です。

別表 2

平成31年度 滋賀大学入学者選抜の

学部・学科等名及び入学定員等 (平成30年度志願倍率)		学力検査 等の区分 ・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			
			教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜	
教育学部 (3.8倍) 230名 前期 134名 後期 24名 その他 72名	学校教育教員養成課程 230名 前期 134名 文系型 71名 理系型 39名 面接型 7名 実技型 17名 後期 24名 その他 72名	前期 2月25日	国 地歴 公民	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B } から2 現社,倫,政経,倫・政経 }	国 外	国語総合 コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ, 英語表現Ⅱ		
		文系型	数	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ,数Ⅱ・数B,簿,情報から1 } から1 物,化,生,地, } 基礎2科目 }	数 外	数Ⅰ,数Ⅱ,数A,数B コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ, 英語表現Ⅱ		
		理系型	理	物,化,生,地, } から2 基礎2科目 }	数 外	数Ⅰ,数Ⅱ,数A,数B コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ, 英語表現Ⅱ		
		面接型	外	英,独,仏,中,韓から1 [5教科7科目又は6教科7科目]	数 外	数Ⅰ,数Ⅱ,数A,数B コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ, 英語表現Ⅱ		
		後期	前期 2月25日	国 地歴 公民	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B } から1 現社,倫,政経,倫・政経 }	数 外	数Ⅰ,数Ⅱ,数A,数B コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ, 英語表現Ⅱ	
		理系型	理	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B,簿,情報から1 } から1 物,化,生,地, } から2 基礎2科目 }	数 外	数Ⅰ,数Ⅱ,数A,数B コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ, 英語表現Ⅱ		
		その他	前期 2月25日	国 数	国語 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ,数Ⅱ・数B,簿,情報から1 } から1 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B } から1 } から3 現社,倫,政経,倫・政経 } 又は2 } 物,化,生,地, } から1 } 基礎2科目 } 又は2 }	外 その他	コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ, 英語表現Ⅱ グループ面接	
		実技型 (音楽) (美術)	前期 2月25日	国 地歴 公民	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B } から1 現社,倫,政経,倫・政経 }	外 その他	コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ, 英語表現Ⅱ 実技検査	
実技型 (保健) (体育)	前期 2月25日	国 地歴 公民	国語 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ,数Ⅱ・数B,簿,情報から1 } から1 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B } から1 } から3 現社,倫,政経,倫・政経 } 又は2 } 物,化,生,地, } から1 } 基礎2科目 } 又は2 }	外 その他	コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ, 英語表現Ⅱ 実技検査			
	後期 3月12日	国 地歴 公民	国語 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ,数Ⅱ・数B,簿,情報から1 } から1 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B } から1 } から3 現社,倫,政経,倫・政経 } 又は2 } 物,化,生,地, } から1 } 基礎2科目 } 又は2 }	その他	小論文			
		外	英,独,仏,中,韓から1 [5教科7科目又は6教科7科目]	その他				

実施教科・科目等について

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等										その他の 選抜方法等	
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技 検査	小論文	面接		配点 合計
センター試験	200	200		200	100	200				900	推薦 帰国子女 社会人 外国人 追加合格
個別学力検査	200					200				400	
計	400	200		200	100	400				1300	
センター試験	200	100		200	200	200				900	
個別学力検査				200		200				400	
計	200	100		400	200	400				1300	
センター試験	200	* 300		200	* 300	200				900	
個別学力検査						200			200	400	
計	200	* 300		200	* 300	400			200	1300	
センター試験	200	100		200	100	200				800	
個別学力検査						100	400			500	
計	200	100		200	100	300	400			1300	
センター試験	200	* 300		200	* 300	200				900	
個別学力検査						100	300			400	
計	200	* 300		200	* 300	300	300			1300	
センター試験	200	* 300		200	* 300	200				900	
個別学力検査								200		200	
計	200	* 300		200	* 300	200		200		1100	

学部・学科等名及び入学定員等 (平成30年度志願倍率)		学力検査 等の区分 ・日程		大学入試センター試験の利用教科・科目名			
				A 方式		B 方式	
				教科	科目名等	教科	科目名等
経済学部 (7.1倍) 前期 410名 後期 150名 その他 200名 その他 60名	昼 主 コ ス	前期 2月25日	経済学科 165名 前期 60名 後期 80名 その他 25名 ファイナンス学科 55名 前期 20名 後期 27名 その他 8名 企業経営学科 75名 前期 28名 後期 37名 その他 10名 会計情報学科 50名 前期 18名 後期 24名 その他 8名 社会システム学科 65名 前期 24名 後期 32名 その他 9名	国 外 数	国語 英、独、仏、中、韓から1 数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B、 簿、情報 } から1 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、倫・政経 } から3 [3教科3科目]	国 外 数	国語 英、独、仏、中、韓から1 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、倫・政経 } 又は2 物、化、生、地、 基礎2科目 } から1 [5教科7科目又は6教科7科目]
		後期 3月12日	前期 経済学科 前期 6名 その他 5名 ファイナンス学科 前期 4名 その他 5名 企業経営学科 前期 5名 その他 5名 会計情報学科 前期 5名 その他 4名 社会システム学科 前期 6名 その他 5名				

個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等								その他の 選抜方法等
教科等	科目名等	2段階 選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	配点 合計	
国 外	国語総合 コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ, 英語表現Ⅱ		A 方 式	センター試験	200	#100	#100		200	500	推薦 帰国子女 社会人 外国人 追加合格
				個別学力検査	200			200	400		
				計	400	#100	#100	400	900		
			B 方 式	センター試験	200	*300	200	*300	200	900	
				個別学力検査	200				200	400	
				計	400	*300	200	*300	400	1300	
数 外	数Ⅰ,数Ⅱ,数A,数B コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ, 英語表現Ⅱ		A 方 式	センター試験	200	#100	#100		200	500	
				個別学力検査			200	200	400		
				計	200	#100	#100 200	400	900		
			B 方 式	センター試験	200	*300	200	*300	200	900	
				個別学力検査			200		200	400	
				計	200	*300	400	*300	400	1300	
国 外	国語総合 コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ, 英語表現Ⅱ		A 方 式	センター試験	200	#100	#100		200	500	
				個別学力検査	500			500	1000		
				計	700	#100	#100	700	1500		
			B 方 式	センター試験	200	*300	200	*300	200	900	
				個別学力検査	500				500	1000	
				計	700	*300	200	*300	700	1900	
数 外	数Ⅰ,数Ⅱ,数A,数B コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ, 英語表現Ⅱ		A 方 式	センター試験	200	#100	#100		200	500	
				個別学力検査			500	500	1000		
				計	200	#100	#100 500	700	1500		
			B 方 式	センター試験	200	*300	200	*300	200	900	
				個別学力検査			500		500	1000	
				計	200	*300	700	*300	700	1900	
個別学力検査等は課さない。			A 方 式	センター試験	200	#100	#100		200	500	社会人 追加合格
			B 方 式	センター試験	200	*300	200	*300	200	900	

学部・学科等名及び入学定員等 (平成30年度志願倍率)		学力検査 等の区分 ・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
			教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜
データサイエンス学部 (3.3倍) 100名 前期 50名 後期 20名 その他 30名	データサイエンス学科 100名 前期 50名 後期 20名 その他 30名	前期 2月25日	国 数	国語 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B,簿,情報から1	数 外	数Ⅰ,数Ⅱ,数Ⅲ,数A,数B コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ, 英語表現Ⅱ	
			地歴 公民 理 外	世A,世B,日A,日B,地理A,地理B }から1 現社,倫,政経,倫・政経 }又は2 物,化,生,地, }から1 基礎2科目 }又は2 英,独,仏,中,韓から1 [5教科7科目又は6教科7科目]			
		後期 3月12日	国 数	国語 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B,簿,情報から1	外 その他	コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ, 英語表現Ⅱ 総合問題	
			地歴 公民 理 外	世A,世B,日A,日B,地理A,地理B }から1 現社,倫,政経,倫・政経 }又は2 物,化,生,地, }から1 基礎2科目 }又は2 英,独,仏,中,韓から1 [5教科7科目又は6教科7科目]			

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等										その他の 選抜方法等	
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合 問題	小論文	面接		配点 合計
センター試験	200	* 300		200	* 300	200				900	A O 追加合格
個別学力検査				200		200				400	
計	200	* 300		400	* 300	400				1300	
センター試験	200	* 300		200	* 300	200				900	
個別学力検査						300	300			600	
計	200	* 300		200	* 300	500	300			1500	

〔注意事項〕

1. 大学入試センター試験の利用教科・科目について

- (1) 基礎2科目は、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎のうち2科目の選択を表します。
- (2) 地理歴史、公民、理科において、「物理」と「物理基礎」など、同一名称を含む科目の組み合わせで2科目を選択することはできません。
- (3) 数学の「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、普通科・理数科を除く高等学校においてこれらの科目を履修した者、及び専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限ります。
- (4) 経済学部の大学入試センター試験の利用教科・科目は、「A方式」又は「B方式」により行います。

2. 配点について

- (1) 教育学部、経済学部及びデータサイエンス学部の*は、選択教科を示し、4科目受験した場合は、「地理歴史、公民の第1解答科目」、「理科の第1解答科目」及び「地理歴史、公民と理科の第2解答科目から高得点の1科目」の合計3科目の成績を用います。
なお、「理科」で基礎2科目を選択した場合は、「地理歴史、公民の第1解答科目」、「理科の第1解答科目と基礎2科目から高得点の科目」及び「地理歴史、公民と理科の上記で用いなかった科目から高得点の1科目」の合計3科目の成績を用います。
- (2) 経済学部の#は、選択教科を示し、2教科以上受験した場合は、「地理歴史、公民の第1解答科目」と「数学」から高得点の1教科1科目の成績を用います。
- (3) 「地理歴史、公民」及び「理科」において、2科目受験した場合の1科目利用には、「地理歴史、公民」は、第1解答科目の成績を用い、「理科」は、第1解答科目と基礎2科目から高得点の科目の成績を用います。
- (4) 大学入試センター試験外国語の「英語」の配点には、リスニングテストの成績を含み、その利用方法については次のとおりとします。
筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計を200点満点に換算して利用します。
- (5) 経済学部の「前期日程」「後期日程」の配点は、「A方式」又は「B方式」により行います。
- (6) 経済学部の「前期日程」「後期日程」の個別学力検査の配点は、「国語・外国語」又は「数学・外国語」の組み合わせにより行います。

3. 個別学力検査等の出題範囲及び出題方法等について

(1) 教育学部

- 国語 国語総合から出題します。
- 数学 数Ⅰ、数A〔全範囲〕、数Ⅱ、数B〔(数列)と(ベクトル)〕から出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。
- 外国語 コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱから出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。
- 実技検査 音楽実技、美術実技、体育実技を実施します（前期日程のみ、18頁の別表3参照）。

(2) 経済学部

- 国語 国語総合から出題します。ただし、後期日程の「国語総合」においては、古文及び漢文は課しません。
- 数学 数Ⅰ、数A〔全範囲〕、数Ⅱ、数B〔(数列)と(ベクトル)〕から出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。
- 外国語 コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱから出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。

(3) データサイエンス学部

- 数学 数Ⅰ、数A〔全範囲〕、数Ⅱ、数B〔(数列)と(ベクトル)〕から共通問題を出題します。加えて、「①共通問題と同じ出題範囲、②数B〔(確率分布と統計的な推測)〕、③数Ⅲ」の3つの範囲から選択問題を出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。

- 外国語 コミュニケーション英語Ⅰ，コミュニケーション英語Ⅱ，コミュニケーション英語Ⅲ，英語表現Ⅰ，英語表現Ⅱから出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。
- 総合問題 社会や日常生活での課題をとりあげた図や表を含む文章を素材に，表やグラフを読み取り，それらを用いてデータを分析し，分かったことをまとめ，その解釈について議論する能力を問います。

4. その他

- (1) 教育学部の「前期日程」の個別学力検査の教科は，選抜区分に応じて「外国語・国語」，「外国語・数学」，「外国語・実技検査」又は「外国語・面接」の組み合わせにより行います。各選抜区分間の複数志願はできません。
「後期日程」の個別学力検査の教科は，「小論文」です。
- (2) 経済学部の日間主コースの「前期日程」「後期日程」の個別学力検査の教科は，「国語・外国語」又は「数学・外国語」の組み合わせにより行います。
- (3) 経済学部の夜間主コースの選抜は，個別学力検査等を課さない一般入試「前期日程」（入学定員26名）及び社会人入試（入学定員24名）で実施します。

前期日程

		実 施 検 査 項 目 等																				
学 校 教 育 教 員 養 成 課 程	音 楽	次の共通種目と選択種目について検査を実施します。																				
		共通種目	<p>①音楽の基礎</p> <p>②コールユーブンゲン</p> <p>基礎的な内容の楽典 (ピアノ演奏による8～12小節程度の旋律聴音を含む) 【全訳Chorübungen第1巻】よりNr.39～Nr.85から、 当日1曲指定する。 (Nr.42, Nr.44, Nr.46, Nr.47, Nr.72 は除く)</p>																			
		選択種目 (A, Bから ひとつ選択)	<p>以下のAまたはBからひとつ選択してください。</p> <p>A. ピアノと声楽</p> <p>(イ) ピアノ独奏 ソナチネ, ソナタから, 任意の1曲の第1楽章又は終楽章(ただし, 緩徐なものは除く)を暗譜で, 繰り返しは省略して演奏してください。</p> <p>(ロ) 声楽独唱 次の7曲の中から任意の1曲を暗譜で演奏, 歌詞は原語とします。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%;">(1)Nina</td> <td style="width: 30%;">: Pergolesi</td> <td style="width: 40%;">ホ短調, ニ短調</td> </tr> <tr> <td>(2)Sebben, crudele</td> <td>: Caldara</td> <td>ニ短調, ハ短調</td> </tr> <tr> <td>(3)Caro mio ben</td> <td>: Giordani</td> <td>変ホ長調, ニ長調, ハ長調</td> </tr> <tr> <td>(4)Ich liebe dich</td> <td>: Beethoven</td> <td>ト長調, ヘ長調</td> </tr> <tr> <td>(5)荒城の月 (1.2番のみ)</td> <td>: 滝廉太郎</td> <td>ニ短調, ハ短調</td> </tr> <tr> <td>(6)浜辺の歌</td> <td>: 成田為三</td> <td>変イ長調, ヘ長調</td> </tr> <tr> <td>(7)夏の思い出</td> <td>: 中田喜直</td> <td>変ホ長調, ニ長調</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 上記(ロ)の選択曲目については, 指定された調以外で演奏する場合は, 「移調譜」(氏名記入)を入学志願票とともに1部提出してください。</p> <p>2. 伴奏者は本学で用意します。</p> <p>B. ピアノと鍵盤楽器以外の器楽</p> <p>(イ) ピアノ独奏 ソナチネ, ソナタから, 任意の1曲の第1楽章又は終楽章(ただし, 緩徐なものは除く)を暗譜で, 繰り返しは省略して演奏してください。</p> <p>(ロ) 鍵盤楽器以外の器楽 5分以内の任意の独奏曲(練習曲を含む)とします。繰り返しなし, 無伴奏で演奏してください。楽器の範囲は以下のとおりとします。 フルート, オーボエ, クラリネット, サキソフォン, パスーン, ホルン, トランペット, トロンボーン, ユーフォニアム, チューバ, バイオリン, ビオラ, チェロ, リコーダー, アコースティックギター, 三味線, 箏。</p> <p>(注) 1. 「鍵盤楽器以外の器楽の楽譜」(氏名記入)を入学志願票とともに1部提出してください。</p> <p>2. 楽器は原則として持参してください。</p> <p>3. 上記に該当しない楽器で受験を希望する場合には, 教育学部入学試験係に問い合わせてください。</p>	(1)Nina	: Pergolesi	ホ短調, ニ短調	(2)Sebben, crudele	: Caldara	ニ短調, ハ短調	(3)Caro mio ben	: Giordani	変ホ長調, ニ長調, ハ長調	(4)Ich liebe dich	: Beethoven	ト長調, ヘ長調	(5)荒城の月 (1.2番のみ)	: 滝廉太郎	ニ短調, ハ短調	(6)浜辺の歌	: 成田為三	変イ長調, ヘ長調	(7)夏の思い出
(1)Nina	: Pergolesi	ホ短調, ニ短調																				
(2)Sebben, crudele	: Caldara	ニ短調, ハ短調																				
(3)Caro mio ben	: Giordani	変ホ長調, ニ長調, ハ長調																				
(4)Ich liebe dich	: Beethoven	ト長調, ヘ長調																				
(5)荒城の月 (1.2番のみ)	: 滝廉太郎	ニ短調, ハ短調																				
(6)浜辺の歌	: 成田為三	変イ長調, ヘ長調																				
(7)夏の思い出	: 中田喜直	変ホ長調, ニ長調																				
美術	<p>次の項目について検査を実施します。制作時間は3時間です。</p> <p>「鉛筆静物デッサン」</p> <p>注 検査当日, 鉛筆デッサン用具一式を持参してください。 (画板は本学で用意します。はかり棒, デッサンスケールの使用可)</p>																					
保健体育	<p>次の2つの系列からそれぞれ1種目を選択し, 計2種目について検査を実施します。</p> <p>A系列 陸上運動, 器械運動</p> <p>B系列 バスケットボール, バレーボール, サッカー, 柔道, 剣道</p>																					

推薦入試（一般）・帰国子女入試

		実施検査項目等	
学校 教育 教員 養成 課程	初等教育コース 国語専攻 国語専修	次のA～Cの3項目について検査を実施します。 A. 漢字各書体のうち、楷書、行書、隸書の古典の中から二書体の臨書（半紙） B. かな古典の臨書（所定の用紙） C. 少字数（漢詩句）又は多字数（漢字仮名交じり文）による創作（画仙紙半切程度）	
	初等教育コース 音楽専攻 音楽専修	次の共通種目と選択種目について検査を実施します。	
		共通種目	①音楽の基礎 ②コールユーブンゲン
	選択種目 （A, Bから ひとつ選択）	以下のAまたはBからひとつ選択してください。 A. ピアノと声楽 （イ）ピアノ独奏 ソナチネ、ソナタから、任意の1曲の第1楽章又は終楽章（ただし、緩徐なものは除く）を暗譜で、繰り返しは省略して演奏してください。 （ロ）声楽独唱 イタリア古典歌曲より任意の1曲を暗譜で演奏し、歌詞は原語とします。 （注）1. 「独奏伴奏譜」（氏名記入）を入学志願票とともに1部提出してください。 2. 伴奏者は本学で用意します。 B. ピアノと鍵盤楽器以外の器楽 （イ）ピアノ独奏 ソナチネ、ソナタから、任意の1曲の第1楽章又は終楽章（ただし、緩徐なものは除く）を暗譜で、繰り返しは省略して演奏してください。 （ロ）鍵盤楽器以外の器楽 5分以内の任意の独奏曲（練習曲を含む）とします。繰り返しなし、無伴奏で演奏してください。楽器の範囲は以下のとおりとします。 フルート、オーボエ、クラリネット、サキソフォン、バスーン、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、バイオリン、ビオラ、チェロ、リコーダー、アコースティックギター、三味線、箏。 （注）1. 「鍵盤楽器以外の器楽の楽譜」（氏名記入）を入学志願票とともに1部提出してください。 2. 楽器は原則として持参してください。 3. 上記に該当しない楽器で受験を希望する場合には、教育学部入学試験係に問い合わせてください。	
	初等教育コース 美術専攻 図画工作専修	次の項目について検査を実施します。制作時間は3時間です。 「鉛筆静物デッサン」 注 検査当日、鉛筆デッサン用具一式を持参してください。 （画板は本学で用意します。はかり棒、デッサンスケールの使用可）	

別表 4

一般入試個別学力検査等の実施日程

学部	日程	実施日	教科等	時間	
教育学部	前期日程	平成31年2月25日(月)	外国語	10:30～12:00	
			国語	13:30～15:00	
			数学		
			グループ面接	障害児教育	13:30～17:00(予定)
			実技検査 (注)	音楽	
	美術				
保健体育					
後期日程	平成31年3月12日(火)	小論文	10:00～12:00		
経済学部	前期日程	平成31年2月25日(月)	外国語	10:30～12:00	
			国語又は数学	13:30～15:00	
	夜間主コース	個別学力検査等は課さない			
	後期日程	平成31年3月12日(火)	外国語	10:30～12:00	
			国語又は数学	13:40～15:10	
データサイエンス学部	前期日程	平成31年2月25日(月)	外国語	10:30～12:00	
			数学	13:30～15:00	
	後期日程	平成31年3月12日(火)	外国語	10:30～12:00	
			総合問題	13:40～15:10	

(注) 教育学部前期日程の実技検査において、志願者数が多い場合は翌日(26日)に検査を実施する場合があります。
実技検査の実施日は受験票を送付する際に併せて通知します。

別表 5

合格者発表

日程	学部	発表日
前期日程	教育学部	平成31年3月6日(水)
	経済学部	
	データサイエンス学部	
後期日程	教育学部	平成31年3月20日(水)
	経済学部	
	データサイエンス学部	

別表 6

大学入試センター試験及び個別学力検査等配点表

前期日程

学部	課程	選抜区分	大学入試センター試験							個別学力検査等					合計		
			外国語	国語	数学	地歴	公民	理科	計	外国語	国語	数学	実技	面接		計	
教育学部	学校教育教員養成課程	文系型				200		100				200					
		理系型				100		200	900	200		200				400	
		面接型	200	200	200	*300 (100×3)								200			
		実技型 (音楽) (美術)				100		100	800					400		500	
		実技型 (保健体育)				*300 (100×3)			900	100				300		400	
経済学部 (昼間主)	経済学科 ファイナンス学科	A方式	200	200	#100			500	200	200	200	国語・外国語 又は 数学・外国語 の選択		400	900		
		B方式	200	200	200	*300 (100×3)			900	200	200	200	国語・外国語 又は 数学・外国語 の選択		400	1,300	
	経済学部 (夜間主)	会計情報学科 社会システム学科	A方式	200	200	#100			500	個別学力検査等は課さない					500		
			B方式	200	200	200	*300 (100×3)								900	900	
	データサイエンス学部	データサイエンス学科		200	200	200	*300 (100×3)			900	200		200		400	1,300	

- (注) 1. 教育学部、経済学部及びデータサイエンス学部の*は、選択教科を示し、4科目受験した場合は「地理歴史、公民の第1解答科目」、「理科の第1解答科目」及び「地理歴史、公民と理科の第2解答科目のうち高得点の1科目」の合計3科目の成績を用います。
 なお、「理科」で基礎2科目を選択した場合は、「地理歴史、公民の第1解答科目」、「理科の第1解答科目と基礎2科目から高得点の科目」及び「地理歴史、公民と理科の上記で用いなかった科目から高得点の1科目」の合計3科目の成績を用います。
2. 経済学部の#は、選択教科を示し、2教科以上受験した場合は、「地理歴史、公民の第1解答科目」と「数学」から高得点の1教科1科目の成績を用います。
3. 「地理歴史、公民」及び「理科」において、2科目受験した場合の1科目利用には、「地理歴史、公民」は、第1解答科目の成績を用い、「理科」は、第1解答科目と基礎2科目から高得点の科目の成績を用います。
4. 大学入試センター試験外国語の「英語」の配点には、リスニングテストの成績を含み、その利用方法については次のとおりとします。
 筆記試験 (200点満点) とリスニングテスト (50点満点) の合計を200点満点に換算して利用します。

後期日程

学部	課 程		大学入試センター試験							個別学力検査等				合計	
			外国語	国語	数学	地歴	公民	理科	計	小論文		計			
教育学部	学校教育教員養成課程		200	200	200	*300 (100×3)			900	200		200	1,100		
経済学部	学 科	区分	国語	外国語	数学	地歴	公民	理科	計	国語	数学	外国語	計	合計	
	経済学科 ファイナンス学科 企業経営学科 会計情報学科 社会システム学科	A方式	200	200	#100			500	500	500	500	国語・外国語 又は 数学・外国語 の選択		1,000	1,500
		B方式	200	200	200	*300 (100×3)			900	500	500	500	国語・外国語 又は 数学・外国語 の選択		1,000
データサイエンス学部	学 科		外国語	国語	数学	地歴	公民	理科	計	外国語		総合問題	計	合計	
	データサイエンス学科		200	200	200	*300 (100×3)			900	300		300	600	1,500	

- (注) 1. 教育学部、経済学部及びデータサイエンス学部の*は、選択教科を示し、4科目受験した場合は「地理歴史、公民の第1解答科目」、「理科の第1解答科目」及び「地理歴史、公民と理科の第2解答科目から高得点の1科目」の合計3科目の成績を用います。
 なお、「理科」で基礎2科目を選択した場合は、「地理歴史、公民の第1解答科目」、「理科の第1解答科目と基礎2科目から高得点の科目」及び「地理歴史、公民と理科の上記で用いなかった科目から高得点の1科目」の合計3科目の成績を用います。
2. 経済学部の#は、選択教科を示し、2教科以上受験した場合は、「地理歴史、公民の第1解答科目」と「数学」から高得点の1教科1科目の成績を用います。
3. 「地理歴史、公民」及び「理科」において、2科目受験した場合の1科目利用には、「地理歴史、公民」は、第1解答科目の成績を用い、「理科」は、第1解答科目と基礎2科目から高得点の科目の成績を用います。
4. 大学入試センター試験外国語の「英語」の配点には、リスニングテストの成績を含み、その利用方法については次のとおりとします。
 筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計を200点満点に換算して利用します。